



株式会社ドットコムホールディングスと 包括連携協定を締結しました

北区役所は、8月28日に株式会社ドットコムホールディングスと行政情報の発信と子育て支援、地域の活性化を目的に包括連携協定を締結しました。

この協定の締結により、新たな情報発信ツールとして、株式会社ドットコムホールディングスが有する地域情報発信サイト「ドットコムおおさか」を活用し、子育て情報をはじめ様々なまちの情報の中で行政情報をお届けします。地域社会の活性化と持続的な発展に寄与することをめざします。

問 政策推進課 ☎06-6313-9474 FAX 06-6362-3821



(写真左から)前田昌則北区長、柳生久理子株式会社ドットコムホールディングス代表取締役社長

区政会議の委員が決まりました!

地域団体より推薦され選定した委員8名

- 北区民生委員児童委員協議会推薦 高垣ユキ子
- 北区社会福祉協議会推薦 吉沢克規
- 北区青少年指導員連絡協議会推薦 勝 千晶
- 北区地域女性団体協議会推薦 渡島清美
- 北区体育厚生協会推薦 井筒由裕
- 北区北天満地域活動協議会推薦 奥 一朗
- 北区済美地域活動協議会推薦 吉川郁夫
- 北区本庄地域活動協議会推薦 二口 勇

公募により
選定した委員5名

- 笠井あゆみ
- 木下真弓
- 栗原豊美
- 島村恭平
- 西野 仁

【委員の任期】令和5年10月1日から令和7年9月30日まで

問 政策推進課 ☎06-6313-9547 FAX 06-6362-3821



大阪府中小企業家同友会 (北第一支部・北第二支部・北第三支部)と 包括連携協定を締結しました



主な出席者(前列左2人目から)
前田昌則北区長、木下美紀子北第一支部支部長、大野将志北第二支部支部長

北区役所は8月4日、大阪府中小企業家同友会(北第一支部・北第二支部・北第三支部)と包括連携協定を締結しました。

本会は地域に根付いた活動として公園の清掃活動を行っており、本協定により、所属企業の特性を活かして教育・防犯・福祉・地域活性化など様々な分野で活動し、協力していきます。

問 地域課 ☎06-6313-9549
FAX 06-6362-3823

見つけてキタ!! 北区魅力写真コンテスト2023 無料

●作品募集

【期間】令和6年1月4日(木)まで

【募集テーマ】「私が伝えたい! 北区の魅力」

【部門】一般部門・SNS部門 ※最優秀賞のほか、部門ごとに優秀賞、一般投票賞などを設けています

【表彰式】令和6年2月4日(日)

扇町ミュージアムキューブ(南扇町6-26)

●北区魅力スポット探検スタンプラリー

【期間】12月31日(日)まで ☎ 北区内

【内容】北区の魅力スポットにスタンプラリーポイントを設置します。ヒントをもとに正解の場所に行ってスタンプを集めよう! 集めた個数により抽選で景品をプレゼント! スタンプを集めながら素敵な写真を撮影してね。

●冬の夜景・イルミネーションフォトツアー

📅 12月2日(土) 17:00~19:00 場 北区内

【内容】スマホ写真がもっと楽しくなるポイントを知って、自分が気になった、伝えたい北区の魅力写真を写真に収めよう!

【講師】KOSHO氏(ビジュアルアーツ専門学校)

【定員】20名(多数抽選)

【申込】11月24日(金)までコンテスト特設ホームページにて受付

詳細はコンテスト特設HP▶



問 北区魅力写真コンテスト2023事務局
(株式会社ジェイコムウエスト)

☎06-7897-2030 ※火・水曜除く10:00~17:00

✉ info@mitsukete-kita.osaka

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちのSDGs(41)

地球規模の環境問題や社会課題の解決も、まずは一人ひとりの小さな実践の積み重ねから。毎月、区内の様々な活動をお伝えします。

インクルーシブパレード2023OSAKA

障がいがあってもなくても 「友達」になろう

年齢や障がいの有無などの多様性を包含した社会をめざして行進するインクルーシブパレード。11月11日(土)、大阪で初めて開かれます。障がい者を始めとするマイノリティの当事者が企画段階から企画・共創。大阪天満宮から扇町公園まで障がい者と健常者が一緒に行進します。実行委員会事務局はインクルーシブデザイン協会(天満橋3)。代表理事で理学療法士の国宝孝佳さんが、障がいを持つ人々が生きがいを持ち社会貢献できる機会を生み出したいと立ち上げました。「障がいがあるからこそ気付くこともあるんです。彼らと共に物事を創っていく中で新しい価値を創造するインクルーシブデザインの手法を、世の中に広めたい」ゴール地点の扇町公園では、スポーツやダンス、露店の出店などのイベントも開催します。

扇町公園では、視覚障がい者が企画したコーナーもあります。「目隠しをして、スポンジなどの柔らかい棒を使ったチャンバラにチャレンジしてもらいます。対戦相手は視覚障がい者。実況をつけることで、棒の振れ幅や角度、高さなど、選手はもちろん観客にも状況が伝わり、よりみんなで楽しむことができるようになります」と

パレードに一人でも多くの人に参加してもらい、障がい者が持つ能力や魅力を知ってほしいと国宝さん。「障がい者同士が出会う場でもあるんです。白杖ユーザー同士で『スマホ、この設定にしておくらくだよ』など情報交換が進めばいいですね」

去年、東京で開催されたインクルーシブパレード



来年は聴覚障がい者の方も加わり、そして再来年はマイノリティの権利を主張するパレードなどの団体に声を掛け、大阪・関西万博会場でもパレードを行いたいと計画。インクルーシブパレードをきっかけに障がいを持つ人々の存在を、身近に感じてほしいと願っています。

インクルーシブパレード2023OSAKA
ホームページ▶



クラウドファンディングも
実施中(10月15日(日)まで)▶



一般社団法人インクルーシブデザイン
協会代表理事 国宝孝佳さん

【目標】
10 人や国の
不平等をなくそう
国内及び各国家間の不平等
を是正する
《SDGsチャレンジ》
目を閉じて、財布から165円を
取り出してみよう。硬貨の区
別、つきますか?

あなたの夢は? いつまでも ワクワクしたい



華麗なパフォーマンスを披露

フットバッグとは、直径5cmほどのお手玉のようなボールをサッカーのリフティングのように脚でジャグリングするスポーツです。中津に暮らすCHARHANさんは、フットバッグを新しいパフォーマンスとして表現するフットバッグダンスパフォーマー。20年前、フットバッグに出会いました。

1日8時間練習し、全国大会では上位の成績を収める一方、「僕ならマイナーなこのスポーツをもっと面白く、カッコよくできる。そして、自分だけのパフォーマンスを創り上げたい」と、ダンサーやミュージシャンなど、違う分野で活躍する人に片っ端から会いに行きました。「とにかく面白い!と思える人に会いたくて。地域のまちづくりに関わるイベントに呼ばれることも多く、そこで出会う人たちからも刺激を受けます。まちづくりの方向性やめざすものを聞いて、パフォーマンスをつくっていくのはワクワクしますね」

モデルやパーカッション、ビートボックス(※1)やインスタレーション(※2)など新しい分野にもチャレンジを続けるCHARHANさん。「僕はずっとオンリーワンでマイノリティ。みんなも世界でたった一人なんだから、マイノリティを極めてしまえば?」年間500件近いイベントに出演するCHARHANさん。北区のイベントでも会えるかも!?

※1 ビートボックス マイクを使い、スクラッチ音やドラム、ベースなどの音を声や息などによって表現するミュージシャン
※2 インスタレーション その場にいる観客も体感できる、場所や空間全体を作品として表現するアート



今月号発行日(10月1日)、
誕生日を迎えた
CHARHANさん

夢・キタ・ひと 18

フットバッグダンスパフォーマー
CHARHAN(チャーハン)さん



CHARHANさん
Instagram▶

北区の魅力は? 面白い人たちと出逢えるまち